

一生懸命

土浦市立土浦第六中学校
学校だより



令和4年3月号

本校教育目標

知性にあふれ、自主性・創造性に富み、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～ドリーム・アンド・チャレンジ～

学校評価アンケート 集計結果報告

学校評価へのご協力ありがとうございました。集計の結果をご報告します。自由記述につきましては、全職員で確認をいたしました。今後の教育活動に反映させていきたいと思ひます。

1 確かな学力を育てるために



そう思う

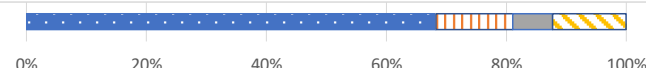
やや思う

やや思わない

思わない

わからない

(1) 学校は、個に応じた多様な学習指導（ICT機器等の活用含む）を行い、基礎的・基本的な内容を身に付けさせようとしている。



(2) 学校は、生徒が「分かった」、「できた」、「楽しい」と実感できる授業を行っている。



(3) 学校は、学習内容の理解が深まるように、家庭学習の定着を図ろうとしている。



(4) 学校は、自ら学び、自ら考える力を育てるために、体験的な学習や課題解決的な学習を取り入れている。



(5) 学校は、一人一人の生徒の特性を理解した上で、支援を行っている。



(6) 学校は、生徒の読書を促進している。



・全生徒に一人一台端末を配付し、9月の自宅学習期間にはリモート授業を実施しました。学校での授業においても、端末を活用した学習を今後も推進し、基礎・基本の定着を図っていきます。

2 豊かな心を育てるために

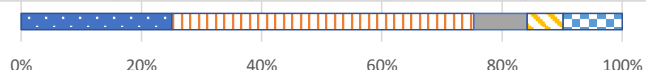
(1) 学校は、一人一人の生徒を大切にしながら、適切に相談に応じている。



(2) 学校は、豊かな人間性や社会性を育てるために、道徳教育や特別活動に力を入れている。



(3) 学校は、一人一人の生徒が尊重される集団（学級、学年、生徒会、部活動など）作りを進めている。



(4) 学校は、生徒会活動等を通してあいさつ運動を促進している。



・悩みを相談しやすい環境や雰囲気づくりをしながら、生徒一人一人に寄り添った教育相談を行っています。

・生徒会活動の充実を図り、生徒の主体性を育てていきます。

3 健やかな体を育てるために

(1) 学校は、一人一人の生徒に、運動することの楽しさを味わわせようとしている。



(2) 学校は、健康・安全（外遊び、交通ルールなど）に関する自己管理能力を高める指導を行っている。



(3) 学校は、基本的な生活習慣（睡眠、食習慣、ルールの遵守など）が身に付くような指導をしている。

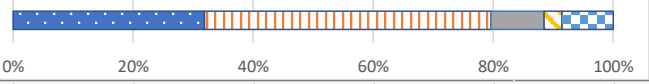
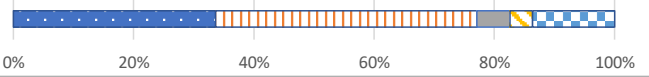


(4) 学校は、生徒が安全に安心して生活できるような教育環境づくりに努めている。

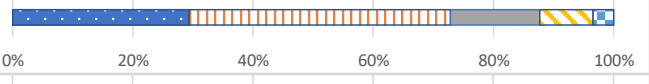
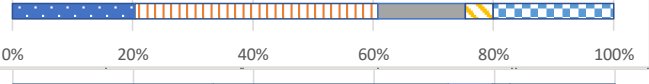


・体育の授業や部活動を通して、体力の向上や健康な体づくりを推進していきます。

4 きらめく市民を育てるために

(1) 学校は、生徒会活動(係、当番、委員会等)や行事を通して、主体的に行動できる生徒を育てようとしている。	
(2) 学校は、将来に向かって夢や希望を持つための生き方ができる生徒を育てようとしている。	

5 家庭・地域と連携するために

(1) 学校は、生徒の様子を積極的に保護者に伝えている。(学校・学年・学級だより、H.P、学級懇談や面談等)	
(2) 学校は、家庭への連絡を行い意思疎通を図っている。	
(3) 学校は、保護者や地域の方々の声を取り入れ、よりよい学校づくりに生かそうとしている。	
(4) 学校は、「学校における働き方改革」を推進している。	

学校評価アンケートの意見・感想より

<学習>

- ・授業をわかりやすく進めて欲しい。
- ・授業中、真面目に授業中を受けたくても授業によっては周りが非常にうるさいと聞きますので指導をしていただきたい。
- ・課題が多すぎて、個々の受験勉強をする時間が無いと思う。

生徒同士の学び合う活動を大切にしながら、たくさんの生徒が「わかった」「できた」「楽しい」と実感できる授業作りを推進していきたいと思います。また、生徒の授業への取り組みの様子から、複数や少人数指導を実施しています。

<部活動>

- ・先生の働き方改革もわかりますが、あまりにも部活動の時間が無さすぎると思います。
- ・働き方改革は必要なのかもしれませんが、通知表をつけるから部活はお休み、土日の部活もどちらか1日の半日のみなどそんなに仕事を減らさなければならないのかと思う事があります。

教員の長時間勤務の大きな要因として、部活動があげられています。部活動の在り方としては、県や市のガイドラインで、平日は2時間程度、土日はどちらか1日で、3時間程度と定められ本校でもそれに則り、実施しています。しかし、コロナ対策として、練習試合や部活動の制限があったため、生徒に思う存分部活動を楽しむ時間が確保できなかったことは残念に思います。

<その他>

- ・雨の日の登校について、送迎の車は田んぼ道ではなく、大きな道路を通って頂けないか保護者の方に伝えて頂けたらと思います。
- ・教室が寒くてお腹が痛くなるとよく話しています。暖房はあるのですが、廊下のドア近くの座席はコロナ対策のため開いているらしくとても寒いと話しています。
- ・先生や生徒によって指導の仕方が違うように感じます。子どもはとても敏感にそれを感じ取っています。個々によって難しいこともあるかとは思いますが、ぜひ学年間、学校間での統一した指導(特に生活面)をお願いします。

送迎の車の走行については、注意喚起とお願いの文書を配付しました。今後も学校と地域で連携し、子供たちの安心安全の確保に取り組んでいきます。また、寒さ対策にひざ掛けなどの使用を学校では認めています。生徒への対応については、一人一人の生徒に寄り添い、共に考える場面が多いと思います。命や規律に関わることに限っては、社会にでる準備として必要な資質を身に付けられるように指導していきます。

紙面の都合上、主なご意見・ご感想を掲載いたしました。その他にも貴重なご意見等いただいておりますので、真摯に受け止め検討していきたいと思っております。また、本校の教育活動に感謝やねぎらいのお言葉もいただきました。今後も、よりよい土浦六中を目指して職員一同、努力してまいります。